

第20回子ども学会議

2024年9月21日、22日 青森県八戸市にて

日本子ども学会は、2003年に設立された、子どもの健やかな成育環境づくりを支援したいと考えるすべての人々に開かれた学会です。2019年には「日本学術会議協力学術研究団体」に指定されました。2024年度の学術集会(子ども学会議)は、「絵本から社会を変える」をテーマに、9月21日、22日に「認定こども園八戸文化幼稚園」にて開催します。

プログラム概要

- ・ 講演「絵本から社会への挑戦」 一戸盟子(福音館書店編集部長)
- ・ シンポジウム「絵本から広がる世界」
- ・ 講演、パネルディスカッション
「保育の質と子どもの発達」 中室牧子 (慶應義塾大学教授)
- ・ ポスター発表、ラウンドテーブル
- ・ 市民公開シンポジウム
「八戸から発信する学び～食・歴史・文化～」

右のQRコードから最新情報、詳細がご覧いただけます



ポスター発表・ラウンドテーブルの募集について

- ・ ポスター発表の筆頭発表者、ラウンドテーブル企画提案者は、学会員に限ります。(日本子ども学会の年会費は正会員5000円、学生会員3000円)
- ・ ラウンドテーブルは2024年3月、ポスターは2024年5月に募集開始予定です。(募集要項は、2024年3月に学会ホームページに掲載します)

これまでの大会のポスター発表演題は、ホームページ(「日本子ども学会」で検索)をご覧ください。右のQRコードから、第18回大会のポスター発表抄録原稿がご覧いただけます。



研究者・実践者の皆さま

今年9月に青森県八戸市で開催する「第20回子ども学会議」にて、多くの研究者・実践者の皆さまに、ご発表をお願いしたく、大会のご案内をお届けしました。

ご希望される方には参考資料として2023年度の学術集会(第19回子ども学会議・白百合女子大学にて開催済)の抄録集を無料でお送りします。ぜひお問い合わせください。

第20回子ども学会議(日本子ども学会学術集会) について

開催日 : 2024年9月21日(土)、22日(日)
テーマ : 絵本から社会を変える
会場 : 認定こども園 八戸文化幼稚園
八戸市大字尻内町字内田10-2(東北新幹線八戸駅から徒歩10分)
大会長 : 油川育子(認定こども園八戸文化幼稚園園長)
副大会長 : 安藤寿康(慶應義塾大学)、仲本美央(白梅学園大学)
協力委員 : 益川満治(弘前大学)、今清孝(八戸学院大学)、瀬尾知子(秋田大学)、油川さゆり(玉川大学)他
参加費 : 学会員4000円、一般5000円 (予定・事前申込の場合)

第19回子ども学会議(2023年9月23日、24日)抄録集をお送りします

【申込方法】

送付先、お名前、ご所属を記したメールを kodomogakkai55@gmail.com にお送りください。

【締切】 2024年3月10日

- ・お送りできる抄録集には限りがございます。在庫切れとなった場合は、子ども学会議特集号の学会誌バックナンバーをお送りします。
- ・抄録集は、お申込後1か月程度でお届けします。